



潮風



令和2年度
No.9

掛川市立大浜中学校

未来に向けて前進するための貴重な1年でした！



10年後の社会はどうなっているでしょうか。その思いはプロ野球界でも考えていかなければならないときに直面しているようです。先月、プロ野球日本シリーズが開催され、ソフトバンクとジャイアンツが日本一を懸けた戦いをしました。結果は、4勝0敗の圧倒的な強さでソフトバンクが日本一となりました。この結果の衝撃もさることながら、何よりも**両チームの差**がいろいろなところで取り上げられています。

その中で、今回は元ジャイアンツのエース桑田真澄氏のコメントを紹介します。現在、学校では来年度に向けての準備をスタートしています。本校職員に向けて話をした内容でもあります。「野球のことでしょ」「学校とどんな関係？」と思うかも知れませんが、教育が進むべき方向と共通するところがあります。

“ソフトバンクとジャイアンツの差”

〔桑田真澄〕

ソフトバンクの選手は、「本来のスポーツの在り方」を純粹に実践したと思っています。日本のスポーツ全体がそうなんですけど、勝負の厳しさばかりが前面に出ていて、楽しむ雰囲気が欠けると感じます。今回のソフトバンクの選手を見ていると、当然プロとして生きていくための厳しさも必要ですが、何よりも**自分で考えて、選手同士が協力してプレーしている**と感じます。

一方、ジャイアンツの選手は**指示待ち**、これまでの野球界の在り方です。指示待ちは、時に自分が思い通りにならないと責任転嫁をすることがあります。ソフトバンクは、新しい時代の野球を、選手・スタッフが丸ごとになって実践し、楽しく自分で考えて、思い切ってプレーをしていました。それが、一振り、一投、そして選手の表情に表れていました。

プロの世界なので、選手個々の実力やおかれている環境等も大事なものは否定しません。ただ、プレーをする選手が指示を待って動いたり、必要以上に気を遣う雰囲気が漂うジャイアンツには、何か躍動感を感じませんでした。

プロであっても、**チーム全体の雰囲気づくりを大切に**し、普段の生活や練習から『**自分で考える**』ことを、**当たり前のように行い**、選手個々の成長を図ってきたところに、ソフトバンクの本当の強さを感じました。

野球界も“野球観”を、そして**教育界も“教育観”を変えていく**ときです。教育現場では、いよいよ来年度から中学校で新学習指導要領が完全実施となります。5年後、10年後を見据えて、子どもに付けたい力(資質・能力)を育むことが大切です。その一つが『自分で考える』です。

本校では、これまでお伝えしてきたように、『自律(個の力)』と『活力(集団の力)』を学校経営の柱としています。それは、「社会でよりよく生きていくための力」であり、「共に生きる力」です。まさしく、『自分で考える』ことは、本校でいう『自律(個の力)』の一つです。

今年度、コロナ禍で教育活動を進めてきたことは、私たちが“With/Afterコロナ時代”を歩むにあたり、**これまでの教育活動の意義、本質的なねらいや在り方、これまでの当たり前を一度立ち止まって考える機会**となりました。ピンチをチャンスと捉え、**未来に向けた一歩**を踏み出していきたいと思えます。

2020年、保護者の皆様や地域の皆様には、温かなお言葉や励ましのお言葉をいただき、私たちの教職員の心の励みとなりました。心より、お礼を申し上げます。2021年も引き続き、御理解・御協力をお願いいたします。



〈校長 赤堀智生〉

生徒大会が行われました。

令和2年度第2回生徒大会が開催されました。会に先立ち生徒会長、副会長が校長先生より任命されました。その後、生徒会長が、生徒会本部役員や専門委員長の委嘱を行いました。



こうして始まった生徒大会では、後期生徒会長を中心とした生徒会役員や各専門委員長の新メンバーによる後期の活動が提案され、承認されました。質疑応答では、何度も質問者と専門委員長とのやりとりが繰り広げられるなど白熱した場面が見られました。大浜中学校の良き伝統を引き継ぎ後期の活動が開始されました。

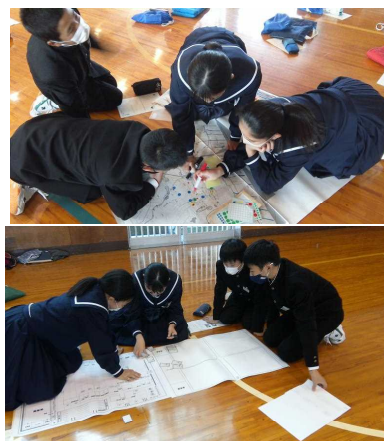


安全な地域社会の在り方について学びました。

今年度4回目の防災学習が行われました。静岡県西部地域局危機管理課職員を講師として招き1年生は「災害図上訓練（DIG）」を、3年生は「避難所運営ゲーム（HUG）」を実施しました。

災害図上訓練では、津波被害想定区域や土砂災害想定区域など色分けしたり、危険箇所とその理由を書き込んだりするなど、被害想定箇所について状況を把握しました。また、公共の施設がどこにあるのか、シールを使い図上に示すことで、地域の状況を理解できました。

避難所運営ゲームでは、架空の避難所を設定し講師の指示に合わせ、運び込まれた食料や生活物資、簡易トイレなどの物資をどこにどのように配置するかを考えました。また、次から次へと避難してくる人たちを、家族やけがの状況などを把握し効率よく配置しました。



今年度、初の参観会を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止を考え、一度に集まる人数を制限するため例年とは違った方法で実施しました。参観時間を1年生は5時間目、2年生は6時間目として時間を分けました。さらに懇談会を中止することで、保護者の学校への滞在時間を短くしました。



1年生は、これまでに学んだ掛川のことや、地域探訪で訪問したときのことを交えた学習発表会を実施しました。2年生は、普段どおりの授業を公開しました。多くの保護者の方が参観してくださいました。ありがとうございました。



12・1月の主な予定

月	日	曜日	予 定	月	日	曜日	予 定
12	1	火	県学力診断調査(3年)	1	6	水	3学期始業式 避難訓練
	3	木	防災学習 V		8	金	進路説明会(3年)
	11	金	三者面談①		13	水	県学力診断調査(1・2年) 校内実力テスト(3年)
	14	月	" ②		28	木	参観会(1・2年)【懇談会なし】 ・ 5、6時間目 学校運営協議会 ・ 5時間目授業公開
	15	火	" ③				
	17	木	" ④				
	18	金	" ⑤				
	25	金	2学期終業式【弁当】				

毎朝、自宅での検温は継続しますので、健康チェックカードと合わせお願いいたします。

全国では、新型コロナウイルス感染症が拡大の状況となっています。引き続き御家庭においても感染拡大防止対策をよろしくお願いいたします。